

将来像

渡良瀬遊水地の自然保全と自然を生かしたランドデザイン 平成12年3月策定

- 渡良瀬遊水地の広大な湿地の豊かさを伝え(保全)、高め(再生)、活用(利用)する。
- ①自然環境保全……自然とふれあう場を増す。
 - ②自然環境再生……広い沿岸帯を持つ渡良瀬遊水地特有の池沼の再生。
 - ③利用……植物性の生息環境の保全を基本とし、人の利用区域を明確にする。
 - ④住民参加による将来像の実現……人づくり、仕組みづくり、ネットワークづくり

ラムサール条約湿地登録

平成24年7月3日登録

現状環境の保全、再生のもと将来に継承

- * 保全・再生……幅広く湿地の保全・再生を呼びかける
- * 賢明な利用……産業や地域の人々の生活とバランスのとれた保全と利用
- * 交流・学習……湿地の保全や賢明な利用のために、人々の交流や情報交換、教育、参加、啓蒙活動を進める

価値

- ①環境……世界的にも貴重な湿地環境……他に類を見ない絶滅危惧種の多さなど
- ②治水……日本一大きな利根川の治水対策の一つの重要施設(日本一大きな遊水地)……過去に地元(谷中村等)の人々の協力にできた遊水地
- ③利水……下流部の利根川・江戸川の安定した水供給地……1日67万人分の水補給可能
- ④利用……広大な空間は多様な利用が可能……年間100万人の利用

魅力

渡良瀬遊水地の魅力(広大な空間・自然の豊かさ・多様な利用・利便性の良さ)

渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

目的

- 「湿地の保全」、「湿地の賢明な利用」を図るため
- ①治水機能の向上
 - ②継続的な自然環境の保全
 - ③様々な利活用の促進

活動＝治水・利水機能の維持のもと

- ①賢明な利用
- ②湿地の保全・再生
- ③人々の参加、交流や情報交換、教育
- ④遊水地及び周辺地域振興

周辺4市2町の総合計画等から抜粋

- 観光促進、○環境・学習、○健康づくり、○少子・高齢化
- 情報化、等

渡良瀬遊水地の利活用等に関する各地域計画

環境

- ・ラムサール条約登録地(世界的にも貴重な湿地)
- ・多様な環境を有し、貴重な動植物の生息地
- ・絶滅危惧種の多さ
- ・湿地環境の保全、再生
- ・環境保全活動
 - クリーン作戦
 - 外来種駆除
 - 貴重植物の保全活動

利用

- ・年間100万人が利用(イベント、スポーツなど)
- ・各自治体で観光、地域活性化の検討及び実施
- ・各種イベント等実施:(まつり、花火、Eポート、バルーンなど)
- ・環境学習及び発表会など
- ・遊水地見学会案内・学習会開催
- ・散策、散歩、釣り、バーベキューサイクリング
- ロード、カヌー教室、上空利用、スカイスーツ等

治水・利水

- 確実な治水利水機能の確保
- 治水……堤防強化、治水容量の増大
- 治水施設の点検、維持管理
- 利水……水質改善と安定した運用
- 環境に配慮した事業計画
- 湿地再生事業

現状

各自治体、NPO等の団体が環境保全・地域活性化対策の活動を実施

治水・利水機能の維持のもと自然環境の保全と環境を生かした利用のため

賢明な利活用検討部会

- 利用
- 全体計画
- 安全対策
- 連携・協力
- ルール

マナーパンフレット作成

遊水地保全・再生検討部会

- 湿地保全再生
- 野生生物
- 治水・利水
- 両立
- エコミュージアム
- 環境保全

人々の交流・教育・普及啓発検討部会

- 情報
- 人材育成
- 学習
- その他
- イベント

地域振興検討部会

- 観光
- 産業
- アクセス・道路